

# 岐阜県内の活断層が動いたら!?

岐阜県は、全国的にみて「活断層」の分布密度がかなり高く、大小あわせて約100もの活断層が存在していると言われています。

●「活断層」とは、約200万年前から繰り返し活動している証拠があり、今後も大地震を発生させる可能性があると判断される断層のことです。

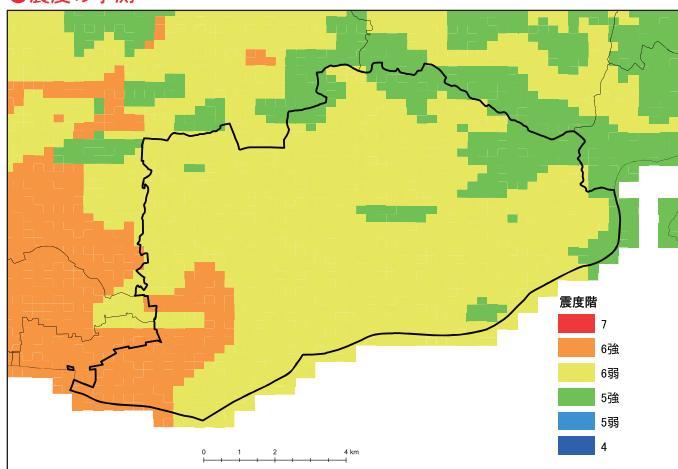
●活断層の活動により発生するのが「内陸型地震」です。被害の範囲は比較的狭いですが、局地的な被害規模は大きくなる可能性があります(例:濃尾地震、阪神・淡路大震災、新潟県中越地震、熊本地震など)。



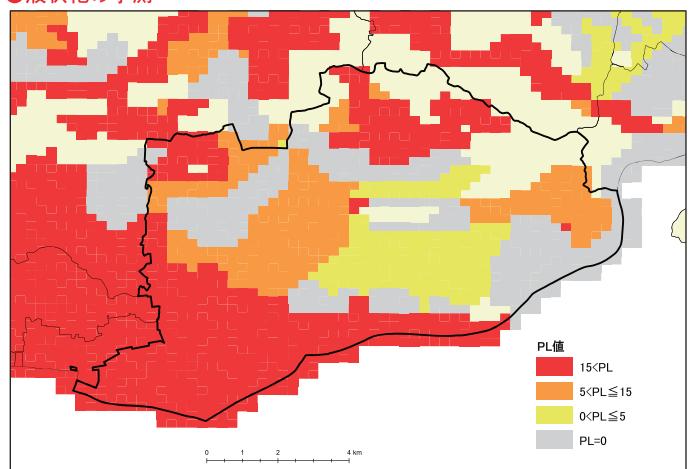
岐阜県 東海・東南海・南海地震等被害想定調査(平成25年2月)

【養老 - 桑名 - 四日市断層帯地震 M7.7】養老町から三重県四日市市に及ぶ断層(約57km)

## ●震度の予測



## ●液状化の予測



建物被害

火災(焼失棟数)

死 者

負傷者

避難者

	全壊	半壊
搖れ	786棟	4,251棟
液状化	1,256棟	1,916棟
急傾斜地	1棟	-

21棟
※冬の午後6時発生

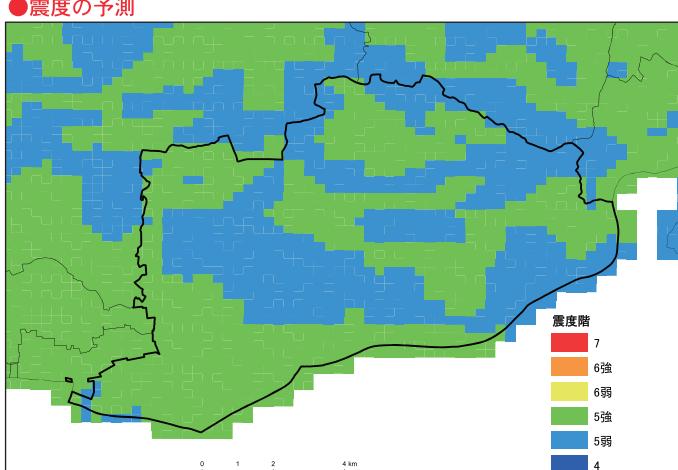
48人
※冬の午前5時発生

918人
※冬の午前5時発生

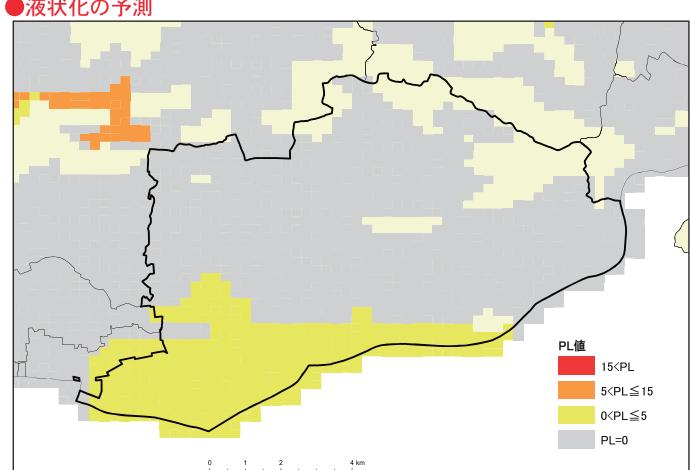
10,713人
---------

【阿寺断層系地震 M7.9】下呂市から中津川市に及ぶ断層(約70km)

## ●震度の予測



## ●液状化の予測



建物被害

火災(焼失棟数)

死 者

負傷者

避難者

	全壊	半壊
搖れ	-	272棟
液状化	70棟	107棟

-
※冬の午前5時発生

-
※冬の午前5時発生

49人
※冬の午前5時発生

538人
------

砂質土がゆるく堆積してきた地盤が、地震などの振動を受けることによって液体のような泥水状態になり、建物の傾斜や沈下などの被害を受けるものです。PL値は、地盤の液状化の程度を表す指標です。

15<PL …液状化の危険性が極めて高い。  
5<PL≤15 …液状化の危険性が高い。  
0<PL≤5 …液状化の危険性は低い。  
PL=0 …液状化の危険性はかなり低い。

「液状化」とは